



JANPHS2019

日本福祉心理学会第 17 回大会

ひとの一生を支える福祉心理学

ご 挨拶

日本福祉心理学会第 17 回大会の開催を 2019 年 11 月 23 日（土）、24 日（日）の 2 日間、東京家政大学板橋キャンパスでお引受けすることになりました。東京家政大学での開催は 2014 年の狭山キャンパスに続き、今回で 2 回目となります。

2014 年に東京家政大学で開催された第 12 回大会のテーマは「少子・高齢社会の福祉を拓く」でした。第 12 回大会準備委員長の網野武博先生は、大会案内のご挨拶の中で日本福祉心理学会の英語訳は welfare ではなく human services という用語を取り入れていること、ヒューマンサービスという用語には保護を必要とする人々の福祉を重視した welfare とともに、すべての人々の自己実現を図るための福祉を重視した well-being という理念が含まれていることを指摘されました。そして、少子・高齢社会が著しくすすむわが国の福祉を心理学的に捉えるなら、welfare という視点ではなく well-being の視点が重要であること、福祉心理学は人間を尊ぶ社会の構築に貢献する可能性があることを述べられています。

2014 年から 5 年が経ち令和の時代を迎えましたが、少子・高齢化の傾向はさらに進行し、貧困問題、児童虐待、社会的養護、障がい児者差別、社会的少数派差別、ひきこもり、高齢者介護など福祉心理学的アプローチによる支援や研究を必要とする課題が山積しています。新型出生前診断の実施施設条件緩和やこうのつりのゆりかごなど、命の選別・選択という生命倫理の根本を問う事態にも直面しています。

2014 年の大会で問いかけた課題を踏まえ、今回の大会テーマは「ひとの一生を支える福祉心理学」としました。基調講演は網野武博理事長を迎え「ひとの一生を支える福祉心理学～授かる命、全うする命」というテーマで講演していただきます。学会企画セミナーは「こうのつりのゆりかごをめぐる～子どもの誕生と育ちを支援する」、招待講演は「人間の命と心を探る」「子どもの命を育む保育～ありのままの子育てを考える」、大会準備委員会企画ワークショップは「発達障害再考～ありのままに生きる」と盛りだくさんの企画となっております。

新しい命が宿り、この世に誕生し、乳幼児期を経て児童期、青年期、成人期、壮年期、老年期、そして終焉を迎える人間のライフサイクルに福祉心理学はどのように関わり貢献することができるのか、改めて考える機会になることを願っています。

全国の多くの学会員や福祉心理学に興味関心を持つ当日会員の皆様方のご参加を心よりお待ちしております

2019 年 7 月

日本福祉心理学会第 17 回大会準備委員会
委員長 金城 悟

日本福祉心理学会第 17 回大会について、以下のとおりご案内いたします。この案内には、つぎのものが同封されています。

- A 案内（本紙）
- B 郵便振替用紙（払込取扱票） ※諸費用納付用

I 大会スケジュール

1. 会期 2019年11月23日（土）～24日（日）
2. 会場 東京家政大学 板橋キャンパス（東京都板橋区加賀1-18-1）
3. プログラム概要（予定）

| | | 午 前 | | | 午 後 | | | | |
|---------------|------------------|--|---|-------------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|--|-------------------------|--|
| 11月23日 (土) | | 10:00～10:50 各種委員会 福祉心理士会 研修会 | 11:00～12:00 理事会 | 12:00 受付 開始 | 12:30～14:00 学会企画 セミナー | 14:10～15:40 基調講演 | 15:50～17:20 自主シンポジウム① 15:50～17:20 自主シンポジウム② | 17:50～ 懇親会 (ルーチェ) | |
| | 9:30 受付 開始 | 10:00～11:00 招待講演Ⅰ 10:00～11:00 招待講演Ⅱ | 11:10～12:20 (1)学会総会 (2)福祉心理士会 全国大会 | 12:30～14:00 大会準備委員会企画 ワークショップ | | 14:20～16:20 研究発表 (ポスター発表) | 大会終了 | | |

※大会スケジュールは変更する場合がございます

II 大会の概要～企画・講演・シンポジウム・総会・発表等

11/23(土)

| | |
|-------------|--|
| 学会企画セミナー | 「こうのとりのゆりかごをめぐる～子どもの誕生と育ちを支援する」 基調報告：柏女霊峰先生（淑徳大学教授） |
| 基調講演 | 「ひとの一生を支える福祉心理学～授かる命、全うする命」 講師：網野武博先生（日本福祉心理学会理事長） |
| 自主シンポジウム①・② | ・申し込みの企画(抄録原稿)をもとに大会準備委員会で選定いたします |
| 懇親会 | ・学会員全員対象の会です ※非会員も参加できます |

11/24(日)

| | |
|----------------------|---|
| 招待講演① | 「人間の命と心を探る」 講師：大澤 力先生（東京家政大学教授）・白鳥 哲先生（映画監督） |
| 招待講演② | 「子どもの命を育む保育～ありのままの子育てを考える」 講師：井桁容子先生（非営利団体コドモノミカタ代表理事） |
| 学会総会 | ※学会員全員対象の会です。事前申込者には軽食をご用意いたします |
| 福祉心理士会全国大会 | ※「福祉心理士」「准福祉心理士」資格取得者対象の会です |
| 大会準備委員会企画 ワークショップ | 「発達障害再考～ありのままに生きる」 基調報告：宮島 祐先生（東京家政大学教授；医師） |
| ポスター発表 | ※会員の研究発表となります |

※学会企画セミナー、基調講演、招待講演、大会準備委員会企画の演題は変更する場合がございます

Ⅲ 大会参加申込

1. 大会参加申込

大会参加申込期限は、**8月9日（金）**です。参加申込は、webサイトからの「電子申込」のみとなります。これまでの大会のように郵送やメールによる申し込みは受け付けておりませんのでご注意ください。大会参加申込希望者は、学会のホームページに掲載される「大会参加申込」をクリックし専用サイトから申し込んでください。なお、下記のURLまたはQRコードから申し込み専用サイトへリンクすることもできます。※参加申し込みはスマートフォンやケータイからも可能です。

<大会参加等各種申込専用サイト>

リンク先短縮URL

<https://forms.gle/T1MaiwAnNVm39dBA9>



2. 大会に関する諸費用の納付

同封の郵便振替用紙（または以下のゆうちょ銀行振替口座への振込）により、**9月20日（金）**までに、諸費用の納付を行ってください。なお、振込手数料は振込者にてご負担願います。「通信欄・ご依頼人欄」には、必要事項を必ず記入してください。

ゆうちょ銀行振替口座

口座番号：00160-4-325063

加入者名：日本福祉心理学会第17回大会準備委員会

注意) 諸費用は必ず郵便振替用紙(払込取扱票)にて納付してください。学会から郵送された郵便振替用紙が無い場合は、郵便局に備え付けの郵便振替用紙に必要事項を記入し、納付してください。

※サンプル⇒

| 払込取扱票 | | 振替払込請求書兼受領証 | |
|-------------------------------------|--|---------------------|--|
| 00 | | 001604 | |
| 001604 | | 325063 | |
| 日本福祉心理学会第17回大会準備委員会 | | 日本福祉心理学会第17回大会準備委員会 | |
| 2019日本福祉心理学会第17回大会会費 | | 金額 | |
| 会員種別 (1. 正会員 2. 学生会員 3. 非会員 4. その他) | | 備考 | |
| 会員番号 () ※不明な場合は空欄 | | 金額 | |
| 1. 大会参加費 () 円 | | 金額 | |
| 2. 懇親会費 () 円 | | 金額 | |
| 合計 () 円 | | 金額 | |
| 通信欄・ご依頼人 | | ご依頼人 | |
| おなまえ | | おなまえ | |
| 日附 | | 日附 | |
| 印 | | 印 | |

IV 研究発表

1. 発表資格

筆頭発表者および連名発表者は、次の要件を満たしていることが必要です。

- (1) 2019年9月20日(金)現在で本学会の正会員（※学生会員を含む）であること。

※正会員でない方は速やかに当学会への入会を済ませ、正会員の資格を取得してください。（入会手続きについて <http://www.janphs.jp/guide.html>）

- (2) 2019年度会費を2019年9月20日(金)までに納入していること。

2. 発表形式等

- (1) 今大会の研究発表は**ポスター発表形式**のみです。
- (2) 会場確保や設営上のため人数把握が必要ですので、必ず**予約申込**を行ってください。
- (3) ポスター発表時間は2時間で、在席責任時間は1時間です。
- (4) ポスター発表は、発表内容をパネル（幅90cm×高さ200cm）にポスターを貼り掲示し、それをもとに発表者と質問者との間で個別に討論をしていただきます。
- (5) ポスター発表は、①論文集への抄録掲載、②ポスターの掲示、③討論への参加の3つの要件を満たすことが、学会公式発表の要件です。
- (6) 筆頭発表者は一人1回に限ります。連名発表者についてはこの限りではありません。

3. 抄録原稿の作成

研究発表の主発表者には、抄録原稿を提出していただきます。以下の要領にて、抄録原稿を作成してください。連名発表者がいる場合、必ず全員の了解を得ておいてください。

- (1) A4版1枚。ワープロ・ソフト等による仕上げ。鮮明な印字。
- (2) 上余白20mm，左・右余白16mm，中央余白6mm，下余白20mm（目安）。
- (3) 本文の字数は、27字×52行×2段組（本文総字数約2,800字）とします。
- (4) 主題は18ポイントで記入。
- (5) 副題は12ポイント（目安）で記入。
- (6) 氏名は、連名の場合には、主発表者の氏名の頭に○印を付す。
- (7) 所属は、氏名の下に括弧内に記す（長い名称は、略記も可）。
- (8) キーワードは3語以内で記入。
- (9) キーワードと本文の間に1行空白を挿入。

| | |
|-------------------------|-------|
| 左余白16mm 上余白20mm 右余白16mm | |
| 主題（18ポイント） | |
| 副題（12ポイント） | |
| 氏名 | |
| （所属） | |
| キーワード | |
| 問題と目的・・・ | 考察・・・ |
| 方法・・・ | |
| 結果・・・ | 文献・・・ |
| 中央余白6mm | |
| 下余白20mm | |

(10)抄録原稿の完成原稿（論文集にそのまま印刷されます）はPDFファイルにした電子ファイル原稿を、準備委員会宛に送信してください。

※ 必ずこの形式を守るようにしてください。場合によっては修正をご依頼することもございます。PDFファイルに変換できない場合はご連絡ください。

4. 抄録原稿の提出

- (1) 抄録原稿の提出期限は、**9月13日（金）**とします。以後の受付はいたしません。
- (2) 抄録原稿は、次のいずれかの方法により、送付ください。
- (3) 抄録原稿の受付の確認は、参加申込票に記載されている連絡先に、受付完了のお知らせをいたします。
 - ・ 抄録原稿の提出は電子ファイル形式のみとなります。提出できる電子ファイル形式はPDFファイルのみとします。Eメールの件名は、「日本福祉心理学会第17回大会抄録原稿（主発表者の氏名）」としてください。

| |
|---|
| 第17回大会準備委員会事務局 janphs17tokyokasei@gmail.com |
|---|

5. 申込手続き

- (1) 前記「Ⅲ 大会参加申込」の要領に従い、事前申込を行い、その後、期日までに、抄録原稿を提出してください。
- (2) 大会参加申込期限は**8月9日（金）**、論文集抄録原稿の提出期限は**9月13日（金）**です。
- (3) 参加申込や諸費用納付、抄録提出期限に遅れたものについては、受け付けませんので、ご注意ください。なお、抄録原稿の受稿が完了しましたらEメールでご連絡いたします。

V 自主シンポジウム

2件のシンポジウムの開催を予定しています。皆様からのご応募をお待ちしております。なお、企画にあたっての注意事項は下記のとおりです。

1. 資格

シンポジウムの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は、原則として正会員（※学生会員を含む）とします。ただし、本学会の目的を理解し、その発展に資する非会員の方を話題提供者・指定討論者に加えることができます。この場合、非会員の方は、大会当日参加者扱いになりますので、大会当日受付にて参加費を納入してください。

2. 形式

シンポジウムの時間は、1時間30分とします。運営は企画者に一任されます。会場で使用できる備付けの機器は、PC(windows)、プロジェクタ、DVD再生機器、書画カメラ（実物投影機）です。使用機器に関しては、参加申込の際にお知らせください。なお、お持ち込みのPCによっては接続が困難な場合がありますので予めご了承ください。

3. 申込手続き

- (1) 大会参加申し込み ※非会員の方は大会当日受付にて参加費を納入
- (2) 「企画原稿」を大会準備委員会へEメールで提出する⇒**8月9日(金)**まで
※企画者、話題提供者、指定討論者等の氏名・所属・連絡先、シンポジウムの概略をA4版1枚程度におまとめください。書式は一任いたします。
- (3) 大会準備委員会より採択可否を企画者へEメールで通知する⇒**8月末までに**通知
- (4) 採択されたシンポジウム企画者は「抄録原稿」をEメールで提出する⇒**9月13日(金)**まで

4. 抄録原稿提出

(1) 作成要領

学会ホームページから自主シンポジウムの抄録原稿書式をダウンロードし、作成してください。抄録原稿の作成要領は「IV 研究発表」を参考にしてください。

(2) 抄録原稿の提出

抄録原稿の提出期限は、**9月13日(金)**までとします。抄録原稿の提出要領は「IV 研究発表」を参考にしてください。

5. その他

参加申込や諸費用納付、抄録提出期限に遅れたものについては、受け付けませんので、ご注意ください。

VI 基調講演

福祉心理学とは何か？ 福祉心理学の果たす社会的役割について探求してこられた網野武博先生(日本福祉心理学会理事長)による基調講演が大会初日に開催されます。

VII 招待講演

招待講演Ⅰ：「人間の命と心を探る」

子どもの心を育てる環境教育、自然体験における科学性の芽生えに関する研究に携わり、東日本大震災やチェルノブイリ原発事故の被災地支援活動を行っている大澤 力先生(東京家政大学教授)と村上和雄博士(筑波大学名誉教授)の心と遺伝子の研究に焦点を当てた映画「祈り～サムシンググレートとの対話」で数々の賞を受賞した白鳥 哲先生(映画監督)がご登壇されます。

招待講演Ⅱ：「子どもの命を育む保育～ありのままの子育てを考える」

保育士として東京家政大学ナースリールーム(保育施設)において42年間、0～3歳児の保育の実践と研究に従事、保育に関する数多くの著書や講演、NHK「すくすく子育て」「いないいないばあ」など多数のメディアに出演され、「子どもの幸せ大人の幸せ」を社会に問いかける活動を積極的にされている井桁容子先生(非営利団体コドモノミカタ代表理事)がご登壇されます。

Ⅷ 学会企画セミナー

現在、本学会研究・研修推進委員会により「このとりのゆりかごをめぐって～子どもの誕生と育ちを支援する」をテーマとするセミナーを企画しております。「このとりのゆりかご検証会議」で座長を務められ検証会議の最終報告をまとめられた柏女霊峰先生(淑徳大学教授)が基調報告をしていただきます。

Ⅸ 大会準備委員会企画ワークショップ

現在、大会準備委員会により「発達障害再考～ありのままに生きる」をテーマとするワークショップを企画しております。小児神経学、臨床脳波学等のご専門の立場から長年にわたって医師として発達障害児の臨床診断・支援に取り組んで来られました宮島 祐先生(東京家政大学教授)が基調報告をしていただきます。

X 懇親会

11月23日(土)夕刻に、東京家政大学キャンパス内の「ルーチェ」にて懇親会を行います。会員同士の親睦会となります。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

※非会員の方も当日参加できますので受付で申し込んでください。大歓迎いたします。

XI 諸費用

払込期限は、9月20日(金)です。この日までに振込が確認されたものを予約期間内の払込とします。

| 費目 | 支払者 | 申込 | 料金 | 摘要 |
|-------|------|----|--------|---------------------|
| 大会参加費 | 正会員 | 事前 | 4,000円 | 予約期間内の払込。論文集・参加証送付。 |
| | 学生会員 | 事前 | 2,000円 | 予約期間内の払込。論文集・参加証送付。 |
| | 正会員 | 当日 | 4,500円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |
| | 学生会員 | 当日 | 2,500円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |
| 懇親会費 | 正会員 | 当日 | 4,500円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |
| | 正会員 | 事前 | 5,000円 | 懇親会参加証送付。 |
| | 学生会員 | 事前 | 4,500円 | 懇親会参加証送付。 |
| | 正会員 | 当日 | 5,500円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |
| | 学生会員 | 当日 | 5,000円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |
| | 当日会員 | 当日 | 5,500円 | 当日、受付にて納付していただきます。 |

註 1) 論文集は、すべての会員の皆様に、1部送付されます。

2) 当日受け付けは人数に余裕のある場合に受け付けますので、できる限り事前に予約をお願いいたします。

XII 今後の予定

| 締切期日 | 内 容 | 摘 要 |
|-------------|--|---|
| 6月下旬 | 各種申込・原稿ファイルのwebサイト開設 | ・学会ホームページ上に「大会参加等各種申し込み専用サイト」のリンクを開設。 ・研究発表、自主シンポジウム等の抄録原稿の書式をダウンロードするサイトの開設 |
| 7月末まで | 大会案内送付 | <第1号通信（本紙）>及び郵便振替用紙の送付 |
| 8月9日（金） | 参加申込期限 研究発表申込期限 自主シンポジウム申込期限 懇親会・総会申込期限 | ・各種申し込みは電子申し込みのみとなります。 ・（申込者が）学会ホームページに掲載の参加申込専用サイトにアクセスし、申し込みを行ってください。 |
| 9月13日（金） | 抄録原稿の提出期限 | ・（主発表者が）抄録原稿を送信。 ・（自主シンポ企画者が）抄録原稿を送信。 |
| 9月20日（金） | 諸費用の払込期限 | （申込者が）ゆうちょ銀行口座へ納付。 |
| 9月下旬 | 抄録原稿受取確認 | ・研究発表：主発表者に受付確認を通知。 ・自主シンポジウム：採択可否を企画者へ通知。 |
| 10月中旬～11月上旬 | プログラム発表 | 大会ホームページ上に掲載。 |
| 10月中旬～11月上旬 | 論文集送付 | <第2号通信>の送付 （準備委員会が）全会員へ論文集を送送。 ※参加証等は当日、受付でお渡しします。 |

<その他>

1. 大会ホームページは学会ホームページのトップページからアクセスしてください。
2. 何かお問合せがございましたら、下記、大会事準備委員会事務局までお願いいたします。
Eメールアドレス：janphs17tokyokasei@gmail.com（第17回大会準備委員会事務局）
※電話でのお問い合わせには対応していません
3. 宿泊の斡旋はいたしておりません。
4. 開催期間中の食事について
JR十条駅周辺にコンビニやファミレス、商店街、飲食店があります。
※昼食等は事前にご用意いただくことをお勧めいたします。

「福祉心理士」「准福祉心理士」の皆様へ

福祉心理士資格認定委員会 委員長 宮本 文雄
大会参加費を支払った上で大会に参加した場合、資格更新のためのポイントが付与されます。
ポイント付与の詳細については、今後、大会ホームページ等に掲載いたします。

【お問い合わせ先】 「福祉心理士」資格認定委員会 担当 富樫ひとみ
茨城キリスト教大学 富樫研究室 Email：ht-togashi@icc.ac.jp